

2026 年度 第1回サロンコンサート

5月23日（土）14：30 ～総会終了後、大会議室にて素敵な朗読会を開催します

政木ゆかさんの朗読で楽しむ 小泉八雲「夏の日」の夢

「夏の日」について・・・

ラファディオ・ハーン（小泉八雲）は、第五高等学校（現・熊本大学）の英語教師をしていた1893（明治26）年7月、長崎への取材旅行の帰途、雲仙から船で三角旧港（西港）に渡り旅館「浦島屋」に立ち寄りました。その旅館の美しい女主人の振舞いに感動して浦島太郎の世界を想い浮かべます。そして女主人が呼んでくれた人力車に乗り、揺られながら三角半島の海沿いの道を辿り、宇土の雨乞い太鼓を耳にしながら、熊本への帰路につきました。その体験を元にハーンは、名作「夏の日」の夢」を書きました。ハーンが見た、有明海ぞいの海と空の様子も美しく描かれた、とても幻想的な紀行文です。



政木ゆか プロフィール

1985 年よりフリーのアナウンサー・役者として活動ののち、1998 年より東京を拠点に、数々のテレビ番組でナレーターを務める。同時に女優・塚崎彦彦主宰の劇団、演劇倶楽部『座』に在籍、研鑽を積み、様々なドラマや舞台に出演。2013 年 4 月熊本へ帰郷。演劇や朗読、着付け、コミュニケーションなどの講師・ラジオパーソナリティ・司会者など幅広く活動中。2024 年公開の大ヒットロングラン映画「骨なし灯籠」では主人公を支える若き灯籠師の母親役を演じた。人物の心情、情景や空気感までもが伝わる読みで多くの共感を呼ぶ「演劇朗読家」として古典から現代作品まで、幅広い文学作品を手掛ける。ふれた熊日「政木ゆかの朗読サロン」MOL「絵本朗読講座」益城町地域共生センターカタル「和服着付け講座」講師

※詳細は総会案内にてお知らせします。

事業報告

6/26 2025年度 第1回サロンコンサート
ゲスト 田尻 大喜



ゲストは“人を笑顔にするトランペッター”田尻大喜さん。幼少期を過ごしたケニアでトランペットを始め、今ではケニアのストリートチルドレンへ中古トランペットを送る活動もされています。愛や平和のメッセージ溢れる話や歌、リクエストに応えるコーナーもあり、会場は大いに盛り上がりしました。演奏曲：アヴェマリア、糸、リベルタンゴほかオリジナル曲。

●トランペットのコンサートは初めてなのでどんなものかなあ～と思ってきてみたら、とても素敵な演奏で楽しかったです。お話もあたたかい人柄が感じられて良かったです。子供達のための取り組みも素晴らしいです。応援したいです！（70歳以上・宇土市）

●天草へ住んでいた頃、3年前くらい「人を笑顔にするトランペッター」初めて聴いてとても感動しました。田尻さんは娘と同じ年齢ですが、素晴らしいと思いました。（50代・熊本市）

●こんな近くでプロのトランペットを聞くのは初めてです。とてもステキな音色にうっとりしました。ストリートチルドレンのお話も実現すると良いですね。コーヒー豆買います！8代の第一中学校にも指導してほしいです!!（50代・八代市）

●生音で聴けてとても感動しました♡お客様のニーズに合わせてのプログラムもとても良かったです。（40代・熊本市）

2025 年度サロンコンサートの2回目として、12月21日に行われた「古部賢一&鈴木大介オーボエとギターによるクリスマスコンサート」に会員の皆さまをご招待しました。80名の方にご参加いただきありがとうございました。

12月1日
「宇土市花いっぱい運動」に協力しました。



サポーター会では、公演のチケットもぎりや、会場係などのお手伝いをしています。公演終了後にはゲストとの記念撮影や交流会などお楽しみも♪



古部賢一さん・鈴木大介さんと



田尻大喜さんと



本田浩平さんと

サポーター随時募集中

TEL 0964-22-0188（宇土市民会館）

自主文化事業への協賛のお願い

宇土市民会館では、市民のみなさまに生の音楽や舞台芸術を通して、感動や喜び、元気をお届けするため自主文化事業に取り組んでいます。また、1人では会館まで足を運ぶことが難しい方々へ身近な場所にお届けするアウトリーチ事業にも取り組んでいます。こうした派遣型の事業に対する協賛金のご支援をお願い致します。

◆協賛金の額(年間) 【企業・団体】1口5万円～ 【個人】1口1万円～ ＊ご協賛頂きありがとうございます。2025年度 石小路町 荒木仁子様(2口)

NPO 法人 宇土の文化を考える市民の会

事務局 〒869-0433 宇土市新小路町123 宇土市民会館内

■年会費納入のお願い 2025年度の年会費納入ありがとうございます。未納の方は、

宇土市民会館ホームページ <http://www.utobunka.jp>

TEL 0964-22-0188 FAX 0964-22-0189

【休館日】火曜（祝日の場合は翌平日）

郵便局で振込まれるか、市民会館窓口でお支払い下さい。



宇土市民会館HP

No.52 2026.2.10 発行

文化通信

NPO法人
宇土の文化を考える市民の会

ごあいさつ

NPO 法人宇土の文化を考える市民の会
理事長 長光 智法

立春を迎え、暦の上では季節は春となり気分的には心温かくなる時候となりました。

宇土の文化を考える市民の会は、次年度宇土市民会館指定管理5期目を迎えることとなり、一つの節目を迎えます。これも会員の皆様のご支援の賜物と感謝しております。

これからもまちづくりの推進と、文化・芸術の振興を目指してゆこうと思っています。

ところで、本会理事であられた前田和さんが1月14日にお亡くなりになられました。去年は熊本県芸術功労者表彰をお受けになられ、一層の活躍を期待していた矢先のことでした。

ご存知のように、粘土に実物の草花を押して作品を作られる独創的な作風で知られた陶芸家であると同時に、ジャズを始めとした音楽にも造詣が深く、宇土市の文化に多大なる貢献をされたことは、周知のことです。

東井義雄さんの「いのち」という詩があります。

落とせば壊れる茶碗だから この茶碗の命が尊い

落とせば 今にも壊れてしまう命だから

今ここに 生きさせてもらっている事が

ただ事でなくいとし

ただごとでなく嬉しい

プラスチックの命でない事が

ただごとでなく有り難い



JR 宇土駅東口モニュメント



熊本県芸術功労者表彰式にて

前田和さんの作品の源流には「草木国土悉皆成仏」という言葉があるそうです。この世の土や草、そして全ての命に仏様が宿っている。だから無機質な粘土でも陶工の手にかかれば命がふきこまれるのです。そしていつかは壊れてゆきます。壊れるからこそその作品は尊いのではないのでしょうか。私たちの命も儚い命だからこそ、今生きている喜びが味わわれるのではないのでしょうか。

これからの事業

チケット
発売中

3/15
(日)

第10回 春の音楽の祭典

開演 13：30（開場 13：00）



ゲストは国内外で活躍されている熊本市出身のバリトン歌手・春日保人さん（ピアノ伴奏：塩津貴子さん）。「春に寄せて」をテーマにオペラの名曲や童謡など春らしい曲を披露頂きます。宇土・宇城の合唱団・吹奏楽団の個性を生かした選曲・演奏もお楽しみに！全員合唱は「アンパンマンマーチ」です。ぜひ一緒に♪

〔出演団体〕

宇城混声合唱団・コール宝・熊本アカデミー合唱団・合唱団「カリョーピング」・

コールグレイセス・鶴城中音楽部合唱・宇土高吹奏楽部有志

●前売料金（全席自由）

一般 1,000 円／高校生以下 500 円（当日各 200 円増）

3/22
(日)

宇土市民会館連携事業

宇土太鼓祭 - 水の記憶 -

開演 13：30（開場 13：00）



宇土は、山間の轟水源や御輿来海岸の砂紋、長部田海床路など、水にまつわる風景に彩られてきました。太鼓は、水を乞い、自然と共鳴する祈りの音。水と太鼓は一体であり、その響きには土地の記憶が宿っています。

本祭では「水の記憶」を主題に、水脈を辿るような音の旅を舞台で表現します。

〔出演団体〕

宇土天響太鼓、太鼓芸能集団「絢衣」、宇土高校和太鼓部「鼓」

●料金（全席指定）

一般 2,000 円 / U25 1,000 円 / ペア 3,000 円

子ども応援チケット 5,000 円

〔主催〕宇土太鼓祭実行委員会